

丸山理事長が山口県庁を訪問し、当共済組合の教職員のメンタルヘルス対策について説明しました

丸山理事長が、令和6年6月20日に山口県庁を訪問し、村岡知事、繁吉教育長（当共済組合山口支部長）と面会しました。

丸山理事長より、マザーズルーム等の設置に対する支援事業の進捗のほか、教職員の置かれている現状として、病気休職者の増加が喫緊の課題であること、その課題に対応するため、当共済組合では今年度の重点事項として直営病院の心理専門職を増員し、メンタルヘルス対策を強化していくことを説明しました。



村岡知事と丸山理事長



繁吉教育長と丸山理事長